

## 2023年度 第23回

### 国家資格 キャリアコンサルタント試験

# 実技（論述）試験 問題用紙

実施日 ◆ 2023年7月2日（日）

試験時間 ◆ 14:30~15:20(50分)

#### ★注意事項★

1. 本試験の出題形式は、記述式4問です。  
【事例記録】を読み、設問ごとに解答用紙の記入欄に記述してください。
2. 解答用紙の受験番号・氏名に誤りがないか、確認してください。
3. 試験中は、受験票、腕時計（スマートウォッチの使用は不可、音を発しないもの）、筆記具（黒の鉛筆またはシャープペンシル（これ以外の使用は不可）、消しゴム以外のもの（定規、メモ用紙、筆記具入れ等）は机の上に置かず、カバンの中などにしまってください。
4. 受験票は、机上の通路側に見えるように置いてください。
5. 試験室内では、携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等全ての通信機器および電子機器、時計のアラーム等、音の出る機器は使用禁止です。必ず電源を切り、カバンの中などにしまってください。
6. 試験中は、乱丁・落丁・印刷不鮮明に関する質問以外はお受けできません。
7. 不正行為があったときは、すべての解答が無効となります。
8. 試験終了の合図が告げられたら、直ちに筆記具を置き、試験監督者の指示に従ってください。
9. その他、試験監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は、失格となります。

#### 【退出時の注意事項】

1. 試験開始後30分経過した時点で途中退出できます。途中退出する場合には、挙手し、試験監督者の指示に従ってください。問題用紙はお持ち帰りください。
2. 試験終了時刻5分前からは退出できません。試験終了後、試験監督者が解答用紙を回収しますので、着席したまま静粛にお待ちください。

- 2023年8月21日（予定）に、受験者全員に結果通知書を送付いたします。
- 合格者は、以下の登録試験機関のウェブサイトを受験番号を掲載してお知らせします。  
<https://www.career-shiken.org/result/>

厚生労働大臣登録試験機関

特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会

問題 次の【事例記録】を読み、以下の設問に答えなさい。解答は解答用紙の設問ごとに記述すること。

### 【事例記録】

\* キャリアコンサルタントが今後の研鑽に生かすための、作成途中の事例記録

相談者情報：

Zさん、男性、28歳

略歴：四年制大学経済学部を卒業後、大手素材メーカーに就職して6年目

家族構成：一昨年、実家から独立して一人暮らし。独身

面接日時：2023年7月上旬 本人の希望で来談（初回面談）

相談の概要：

【略A】

相談者の話した内容

カッコ内はキャリアコンサルタントの発言

英語が得意で、英語力を活かした仕事がしたいと考えて、就職活動では総合商社を目指したが、内定がもらえず、グローバルに展開をしている大手素材メーカーに就職した。最初の配属は工場の経理部門で工場会計を2年間担当した。その後、本社の経理部税務チームへ異動して4年目になる。当初、本社に異動できたことは嬉しかったが、税務チームは全部で5名。同じ経理部の会計チーム、決算チームに比べて、非常に規模が小さい。仕事内容も専門性が高く仕事の幅が広がらないと思う。配属以来、自分が一番若手であり、後輩が入ってこないのが指導する経験も出来ず将来がとても不安である。

（仕事の幅が広がらないと思っているし、後輩もいないので指導経験も得られず、将来に不安を感じているのですね。）

税務チームの仕事は各事業所との接点もあるし、関連会社との調整業務もあるが、このままでは専門的な税務の知識こそ習得できるものの、指導力やマネジメント力は身に付かない。実は、財務部にいる同期が、会社の意向でMBAの取得のためアメリカに留学する。非常に差が開いてしまったと思う。ショックであったし、悔しい…。

（悔しいと感じているのですね。）

本当は、英語力を活かして海外駐在を経験したい。グローバルなフィールドで新規事業の立ち上げ等に関わりたいと漠然と考えている。経理部の他のチームや財務部なら海外への異動の可能性は高いと思う。毎年、上司には異動申請を出しているが、なかなか実現しない。税務チームの上司や先輩は皆、税務の経験が長いので、自分もこのままずっとこの部署にいることになってしまうのではないか。

（将来的に必要な能力やスキルを身に付けるために、何か取り組んでいることはありますか？）【下線B】

工場会計の時に必要に迫られて「日商簿記2級」は取得した。本社に来てからは、専門的な用語、知識を覚えるのが大変で、特に他は取り組んでいない。せつかくなら税理士の勉強をして資格を取るのも良いとは思うけど、そうするとますます海外で働く仕事から離れてしまうと思う。

最近、人事制度が変わり副業をすることが解禁になったので、このまましばらく異動ができないなら副業でもして経験を積もうかとも思ったが、ネットでざっと調べても、これといったものがないし、そもそも人事部の承認を取るのには難しいのではないか。

このままでは、どんどん同期と差がついてしまうと思うし、どうしたら良いのだろうか…。

(以下略)

所感（キャリアコンサルタントの見立てと今後の方針）

・【下線B】を質問した意図は、(以下略)

(以下略)

### 【設問】

※注意事項：解答は全て解答用紙の行内に記入すること。裏面等に記入したものは採点されません。

設問1 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。(10点)

設問2 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。(10点)

設問3 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。(20点) 2×10点

①問題

②その根拠

設問4 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。(10点)



## 解答用紙

受験者 氏名	
-----------	--

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」【略A】の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。事例記録を手掛かりに記述せよ。

---

---

【設問2】 事例記録の【下線B】について、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で応答したと考えるかを記述せよ。

---

---

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

① 問題

---

---

② その根拠

---

---

【設問4】 設問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

---

---

---

---

---

---

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。